

平成三十年度 多部制単位制Ⅲ部 前期入学式 式 辞

葉桜の鮮やかな緑が春を感じさせる今日の佳き日に、平成三十年度大阪府立桃谷高等学校 定時制の課程 多部制単位制Ⅲ部 前期入学式を挙行いたしましたところ、公私ご多用の中、大阪府教育センター 荒川 誠二 様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、また、多数の保護者やご家族の皆様にご列席いただきましたことは、新入生はもとより本校教職員一同にとりまして心からの慶びであります。高いところからではございますが、厚く御礼を申し上げます。

ただ今、入学を許可しました 四十二名の新入生のみなさん、入学おめでとうでございます。また、保護者やご家族の皆さま、本日は誠にありがとうございます。本校教職員を代表いたしまして、心からお祝い申し上げます。

新入生の皆さんは、今、期待と不安が入り交じり、様々な思いを抱きながら、桃谷高校Ⅲ部の生徒として、新たなスタートを歩み出しました。

「中学校から本校をめざしてきた人」「中学校卒業後、何年も経っている人」「一度他の高校に入学し、思いを新たに本校で学ぼうとする人」「今までに不登校を経験した人」また「さまざまな事情で、勉強したくてもできず、ようやく勉強できるようになった人」など、様々な事情を抱えた人がいます。

しかし、ここにいる皆さんは、「よし、高校に行ってみよう」と決意された人ばかりです。皆、同じ気持ちで、今この入学式の場にいるのです。

そんな皆さんを私たち教職員は大いに歓迎し、暖かく見守るとともに、「生徒のために何が大切なのか」を考え、丁寧に支援をしていきます。

ここで、みなさんに二人の言葉を紹介し、これからの学校生活で大切なことを話します。

一人めは、四十四才になった今もアメリカ大リーグでプロ野球の現役選手として活躍しているイチロー選手の次の言葉です。「小さいことを積み重ねるのが、とんでもない所へ行くただ一つの道だと思っています」。アメリカ大リーグというとんでもない所で活躍するイチロー選手の言葉です。小さなことを積み重ねるのも、簡単そうに見えて、本当はとても難しいことです。今できること、今するべきことを一つ一つしっかりと取り組んでください。みなさんが様々な事情を抱えているのは承知しています。でも、「高校に行ってみよう」と決意した気持ちを大切に、まずはしっかりと毎日登校してください。そして登校すれば授業を大切にしてください。学校は学びの場です。授業は集中して聞き、わからないことは先生に質問する。そんな積み重ねが大切です。疲れてねむくなったり、友達とお喋りをしたくなったりするかもしれません。そこがぐっと我慢して、勉強に気持ちを向けてください。登校し、授業を大切にすることが、皆さんの力となり将来へとつながります。何も、とんでもない所へ行く必要はありません。今するべきことを一つ一つしっかりと取り組んでください。

二人めです。ミキハウスという会社を知っていますか。子ども服などの製造や販売をしている会社です。そこで働いている坂本 達さんの言葉です。「夢をかなえるために大切なことは、まず挨拶をすることだ」。坂本さんは、自転車で世界旅行をするのが子どものころからの夢でした。働きだして数年後、坂本さんは会社から四年三か月の休みをもらって一人で自転車に乗って世界中を旅しました。一人で旅をしているため、途中で様々な困難に出会います。ある日の夕方、急に大雨になり、道路が水につき、自転車では先に進めなくなり、予定している宿泊場所までまだ一時間ぐらひは自転車で走らなくてはなら

ず、どうしたものかと困っていました。すると、坂本さんの横にトラックが止まって、「乗っていき」と声をかけてくれて、その日の予定地まで送ってくれたそうです。このトラックの運転手は、その日の朝、会社へ行く途中に、自転車に乗って大きな声で挨拶する坂本さんとすれ違ったそうです。その声を聴き、今日も一日頑張ろうと思えたといいます。夕方、大雨になった時に坂本さんが困っているのではないかと気になり、あちこち探して坂本さんを見つけたようです。朝すれ違いざまに挨拶したことだけで、坂本さんは大雨から逃れることができました。挨拶は人と人とをつなぐ「魔法のことば」です。大きな声が出せなくてもかまいません。少し勇気を出して挨拶を試みてください。人とのつながりが広がっていくと思います。そして、みなさんも、夢に近づくことができるのではないのでしょうか。

最後になりましたが、保護者やご家族の皆さま、改めまして、本日は誠にありがとうございます。今まで、いろんなご苦労やご心配があったと思います。今、生徒たちは高校のスタート地点に立っています。私たち教職員は一人ひとりの生徒に良き社会人として社会で生き抜いていく力を身につけさせたいと考えています。そのためには、学校が保護者、ご家族の皆様としっかりと連携し、「生徒が真ん中にある関係」を作っていきたいと考えています。

これから心配事などがありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。本校の教職員は皆様とともに、生徒の支援に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

新入生のみなさん、新しい生活のスタートです。新入生の皆さんが充実した学校生活を送ってくれることを祈念し、私からの式辞といたします。

平成三十年四月九日
大阪府立桃谷高等学校多部制単位制Ⅲ部
准校長 稲垣 靖